

研究所だより 9月号

くろしお

発行:黒潮町教育研究所

幡多郡黒潮町佐賀1092番地1(黒潮町教育委員会内)

TEL 0880-55-3190 Fax 0880-55-2851

Email: kuroshio-l@kochinet.ed.jp

URL: http://www.kochinet.ed.jp/kuroshio-l/

中学校に続き小学校も、2学期がスタートしました。

夏期休業中は、水泳記録会や部活動、研修会等、お忙しい日々を過ごされたことと思います。

学校には子どもたちの元気な声が響いていることと思います。まだまだ暑い日が続くと思いますので、体調に気をつけていきましょう。

黒潮町防災教育事業 第2回作業部会

～佐賀小学校での研究授業並びに研究協議～

7月13日(水)の午後から黒潮町防災教育事業・第2回作業部会が行われました。

今回の作業部会は、『黒潮町津波防災教育プログラム(案)』の検証・改訂を目的としたもので、プログラムの中にある“命の教育”における授業例をもとに佐賀小学校の4年生と6年生に研究授業をしていただきました。その後、佐賀地区の全小中学校の先生方と作業部会の先生方を6つのグループに分けての研究協議、その協議内容を共有する全体会を行い、そして、助言者の群馬大学・片田敏孝教授から講評をいただきました。

研究授業では、両学年とも『津波てんでんこ』を題材として、自分の命や家族の命、他者の命について考える場面があり、子どもたちが真剣に考えている姿がたくさん見られました。

**4年生の研究授業****6年生の研究授業****グループ別研究協議**

また、研究協議では、拡大指導案を活用したワークショップ型で行われ、あくまでも『黒潮町津波防災教育プログラム(案)』の改訂に視点を置いて“よかった点・工夫されていた点”や“問題点・改善すべき点”、“助言・改善策”について意見や感想を出し合いました。どのグループも熱心な協議が行われ、先生方の防災教育に取り組む強い姿勢を感じました。

**グループ別研究協議****全体会で研究協議内容の発表****片田敏孝教授の話**

そして、全体会でのグループごとの発表では、6名の代表者に決められた時間の中でうまくまとめて協議内容を報告していただき、参加者全員で共有を図ることができました。

最後に、群馬大学・片田敏孝教授から『津波てんでんこ』について、『一人でにげる』という文字づら

でなく、『てんでんこできる』ってどういうことかを考えさせること。『自分の命を守る』ことが親にわかっていたら、親は迎えに来ないという自信を持つことが大事」等のお話をいただきました。

今後の作業部会

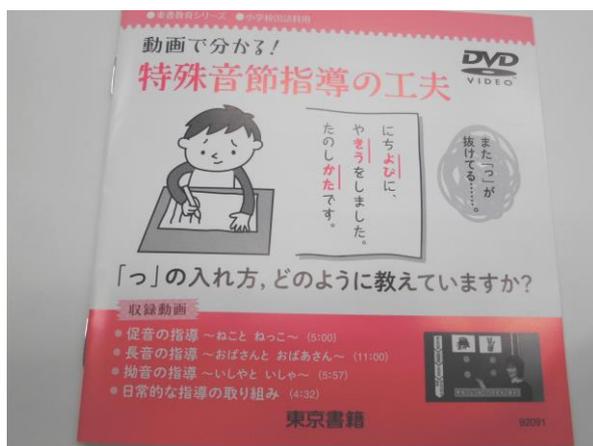
- | | | |
|-----|----------|---------------------|
| 第3回 | 9月29日(木) | 第2回研究授業・研究協議(大方中学校) |
| 第4回 | 11月7日(月) | プログラムの改訂、実践報告及び意見交換 |
| 第5回 | 1月31日(火) | 本年度の成果の確認、次年度の取り組み |

黒潮町で開催される防災教育

- ◆黒潮町地区防災計画シンポジウム2016 11月5日(土)
- ◆世界津波の日 高校生サミット(国際会議) 11月25日(金)～26日(土)
- ◆黒潮町防災教育フォーラム 2月1日(水)

あたらしいDVDが入りました。

1学期に学習した単元です。今年度利用はできないかもしれませんが、新しいDVDが入りましたのでお知らせします。

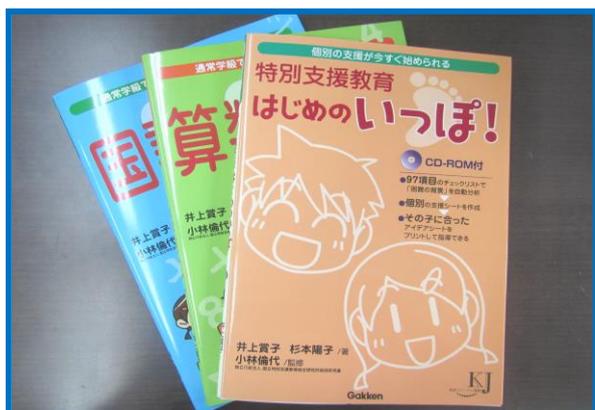


「動画で分かる！特殊音節指導の工夫」というDVDを国語セミナーでいただきました。参加された先生方で、いただいた方もおられるかもしれません。研究所に1枚ありますので、貸し出します。お気軽に研究所まで、お問い合わせください。

収録動画

- ・促音の指導～ねことねっこ
- ・長音の指導～おばさんとおばあさん
- ・拗音の指導～いしやといしや
- ・日常的な指導の取り組み

昨年度紹介した書籍



昨年度も紹介しましたが、杉本陽子先生の著書が3冊あります。貸し出しも出来ますので、お問い合わせください。内容は、

- ・今すぐ使える！支援教材の作り方・使い方
 - ・今すぐ使える！国語の支援教材
- など、気になったら連絡してください。